

令和元年7月17日（水）
「ジャパンサーチ発進！～連携拡大に向けて」説明資料



ジャパンサーチ（試験版）の機能と連携方法について

国立国会図書館 電子情報部副部長 木藤淳子

はじめに：ジャパンサーチとは

- さまざまな分野のデジタルアーカイブと連携し、我が国が保有する多様なコンテンツの**メタデータ***をまとめて検索できる**国の分野横断統合ポータル**

***メタデータとは：**

コンテンツの内容や所在等について記述したデータ。図書館の書誌データ、博物館・美術館の収蔵の目録データなど。

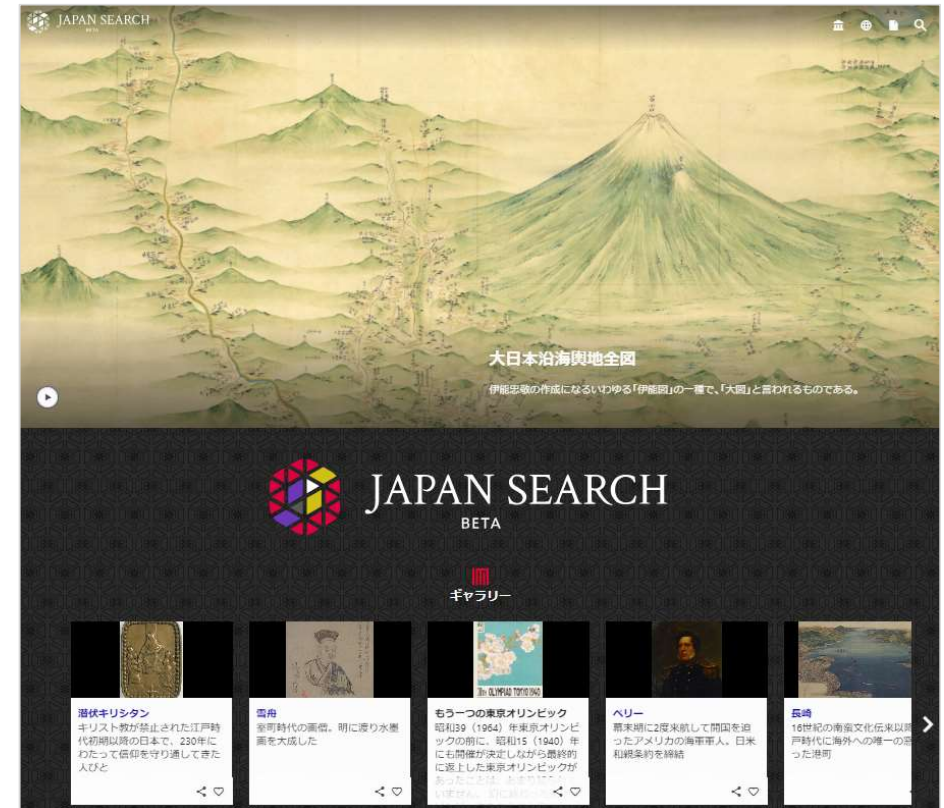
- **政府の「知的財産推進計画」等に掲げられている国の取組**

運用主体：デジタルアーカイブジャパン推進委員会・
実務者検討委員会

(事務局：内閣府知的財産戦略推進事務局)

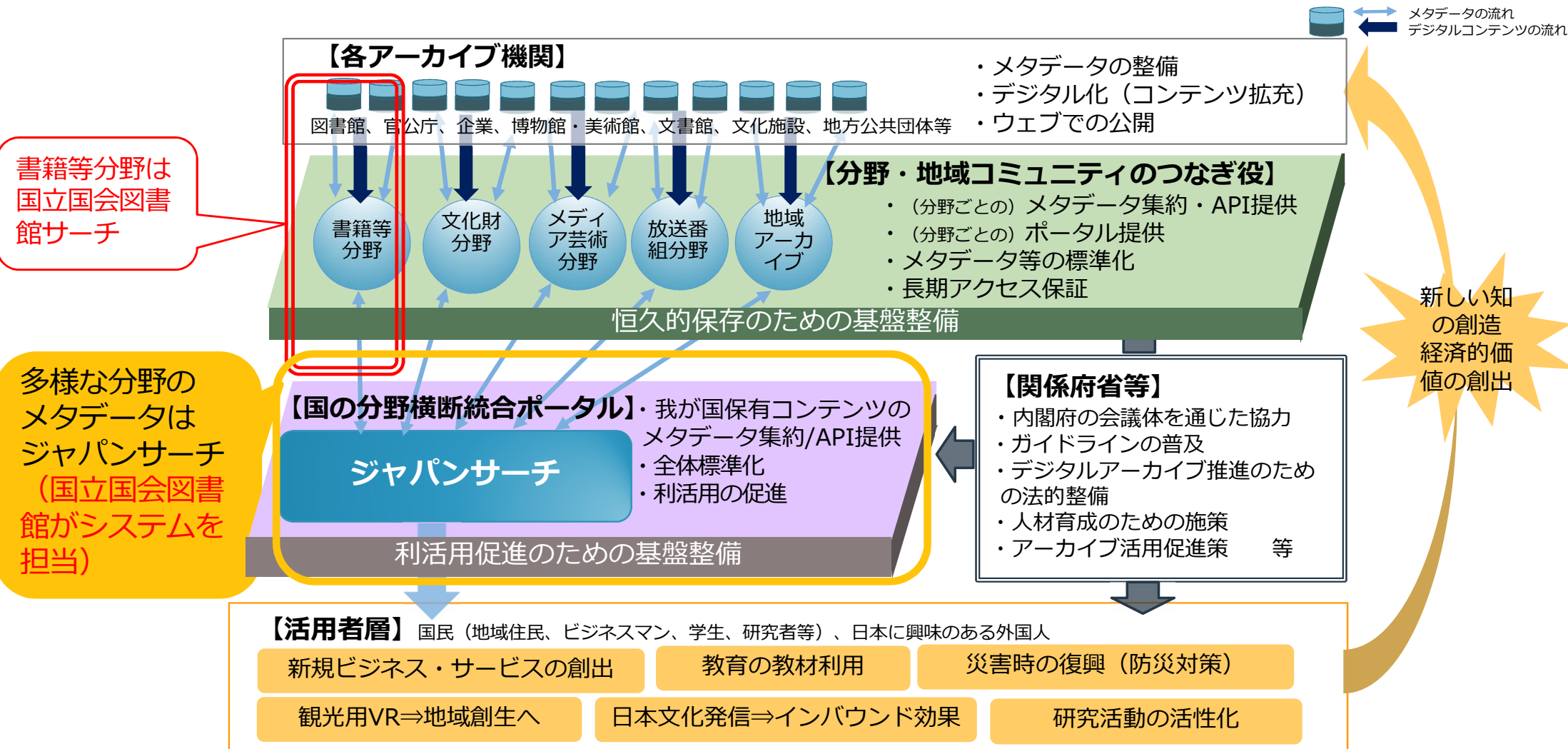
システムの運用担当：国立国会図書館

- **2019年2月に試験版を公開**

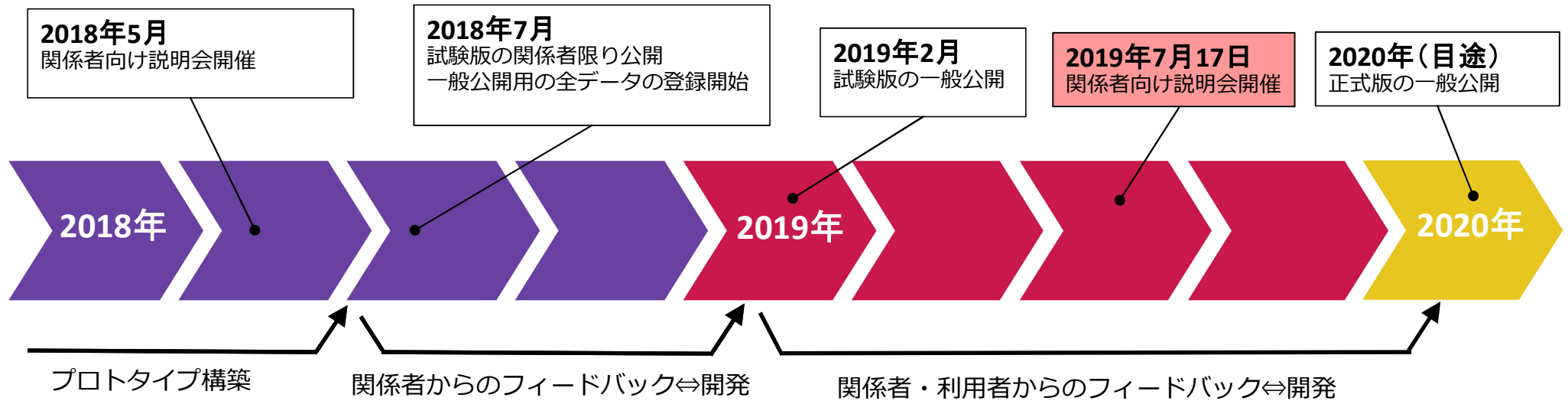


ジャパンサーチ（試験版） <https://jpsearch.go.jp/>

ジャパンサーチ構築に向けて：役割の整理



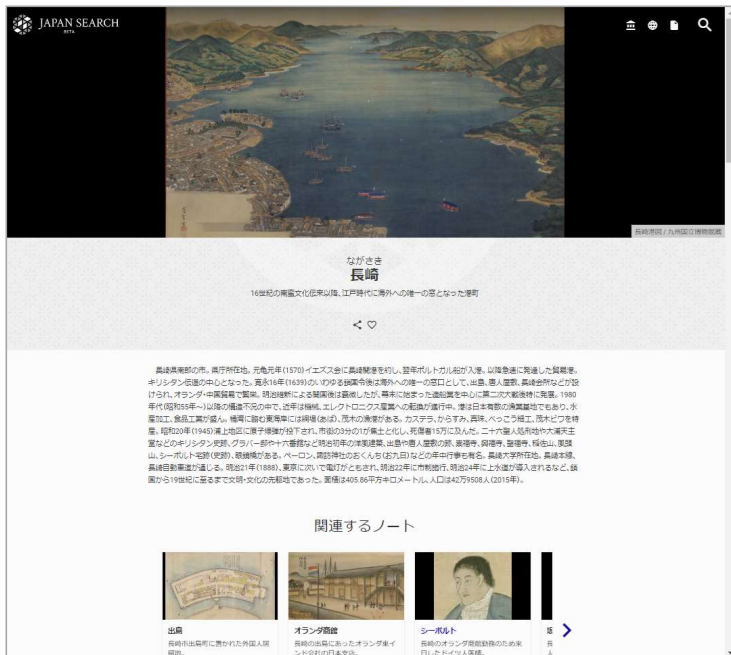
ジャパンサーチの開発スケジュール



- 試験版について、利用者の皆様からフィードバックを受付中（お問合せフォームより）
- 2020年目途に正式版の公開を目指す

ジャパンサーチ（試験版）の機能と目指す効果

クリックするだけで**楽しめる**
多様なコンテンツの紹介



様々なテーマに関する「ギャラリー」を提供

分野の特性を活かした
検索機能

テーマ別検索



横断検索



利活用機能

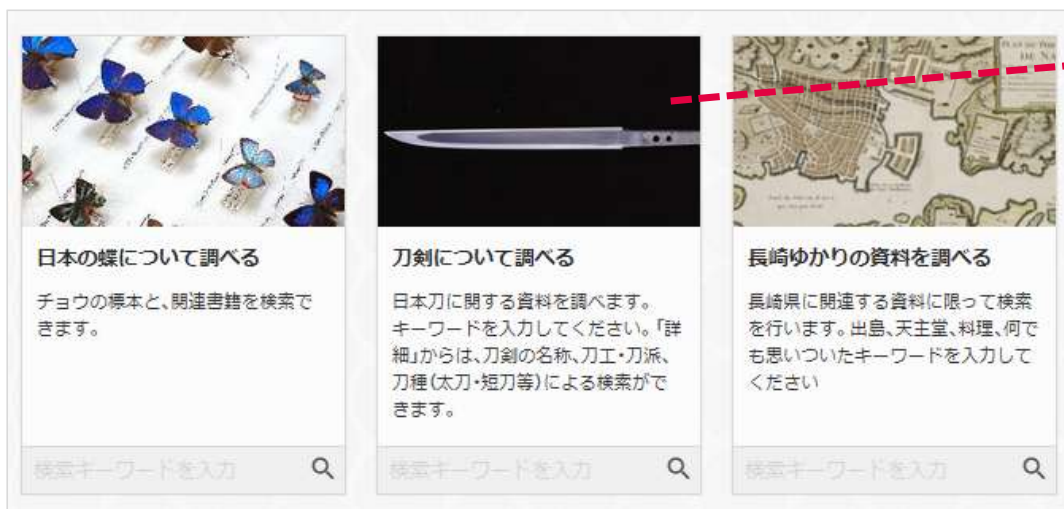
利活用促進の基盤となるAPI・ウェブパーツ機能
を提供

目指す効果

1. コンテンツの所在等の明確化
2. 連携機関へのアクセス促進
3. データの利活用の促進
4. 連携機関への支援
5. 新規ビジネス・サービスの創出等

テーマ別検索

- 検索対象とするデータベース・メタデータ項目を独自にマッピングして定義した検索
⇒連携機関のオリジナルデータを活かしながら、特定のテーマに即した検索が可能
- ジャパンサーチのエディタで作成可能（現在は連携機関のみ）



テーマ別検索一覧 <https://jpsearch.go.jp/csearch?from=0>



ユーザからは見えない形で検索対象を絞り込むこと（検索制約）が可能
【NDL書誌】=NDC756.6のみ 等

「刀剣の名称」の検索フィールド：
【ColBase】 名称、解説、銘文等
【文化遺産オンライン】 名称
【NDL書誌】 タイトル、要約・抄録
等のDB項目をマッピング

検索結果で表示する項目やその
順番、ファセットも設定可能

テーマ別検索「刀剣について調べる」
<https://jpsearch.go.jp/csearch/ndl-46KaOzRRn7z>

利活用のユースケース「ギャラリー」

- ・ ジャパンサーチの入口として、「検索機能」を使用しない場合でも見て楽しめるページ
⇒特定の主題ごとに、画像、解説文、予め定義した検索結果等を表示し、コンテンツへの理解を促進する
- ・ ジャパンサーチのエディタで作成可能（現在は連携機関のみ）
- ・ 画像はIIIF（画像の相互運用のための規格）に変換して掲載
- ・ SNSで簡便に拡散可能な仕組みも用意



テキスト、画像、
検索結果、検索画面
を組合せて表示

ギャラリー「長崎」

<https://jpsearch.go.jp/curation/ndl-j6b49EaX1nFwB9>



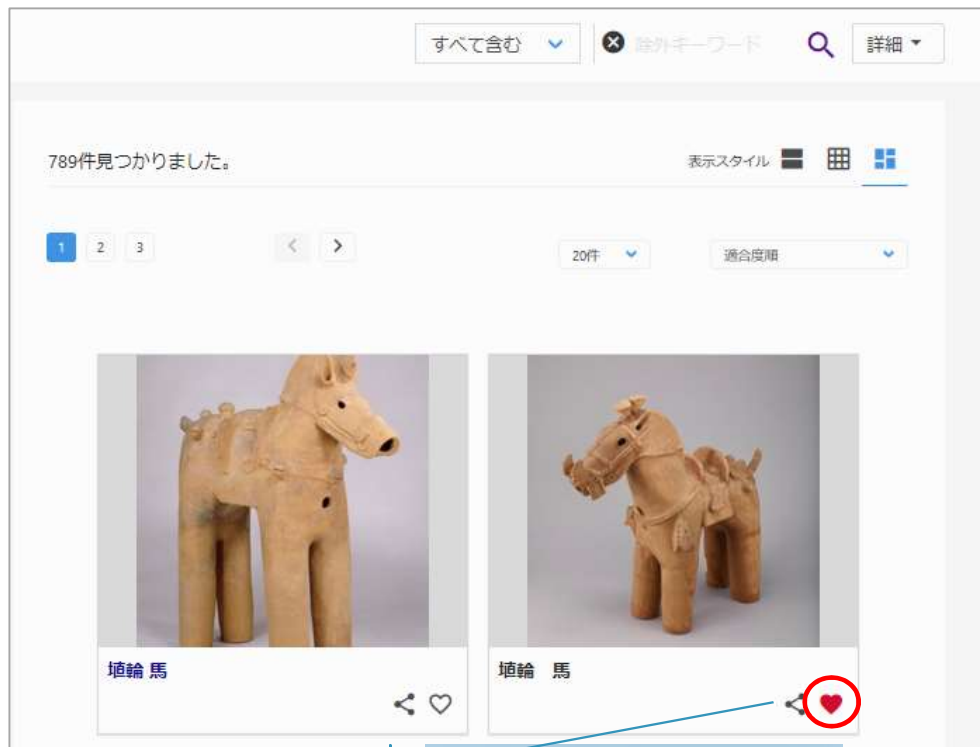
資料と解説文を
組み合わせた
電子展覧会

ギャラリー「ことのこと〜箏と箏曲」

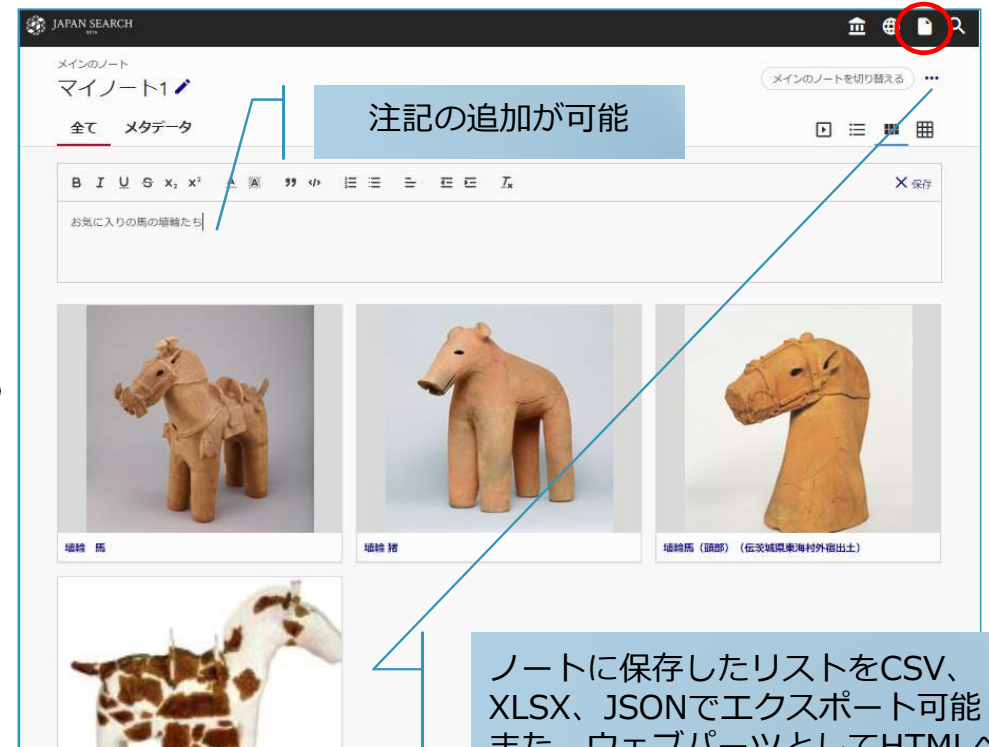
<https://jpsearch.go.jp/curation/ndl-DZvPpbMP0nczD0>

楽しむ 活かす 利活用のユースケース／利活用機能「マイノート」

- お気に入りのギャラリー、メタデータをマイノートに登録できる
- マイノートに登録したデータは、注記を加えたり、CSVなどの形式での出力も可能



検索結果の♡アイコンを押すことで、お気に入りのギャラリーメタデータをマイノートに登録



ジャパンサーチ（試験版）との連携方法

連携状況（2019年7月9日現在）

12機関 45データベース メタデータ約1,800万件

分野	データ提供機関	データベース名
書籍等	国立国会図書館	「国立国会図書館サーチ」から、3件のデータベース
公文書	国立公文書館	「国立公文書館デジタルアーカイブ」
文化財	文化庁	「文化遺産オンライン」から、国指定文化財等データベース
	国立文化財機構	「ColBase 国立博物館所蔵品統合検索システム」
美術	国立美術館	「国立美術館所蔵作品総合目録検索システム」
		「アートコモンズ」
メディア芸術	映像産業振興機構	「Japan Content Catalog」から、2件のデータベース
舞台芸術	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	「演劇情報総合データベース」から、2件のデータベース
自然史・理工学	国立科学博物館	「サイエンスミュージアムネット S-Net」
	国立科学博物館、神奈川県立生命の星・地球博物館	「魚類写真資料データベース」
人文学	人間文化研究機構	「人間文化研究機構統合検索システム nihuINT」から、27件のデータベース
	立命館大学アート・リサーチセンター	「ARC浮世絵ポータルデータベース」「ARC古典籍ポータルデータベース」
放送番組	放送番組センター	「放送ライブラリー公開番組データベース」※ドラマのデータ
	日本放送協会	「動画で見るニッポンみちしる」

調整中の連携先一覧（例）

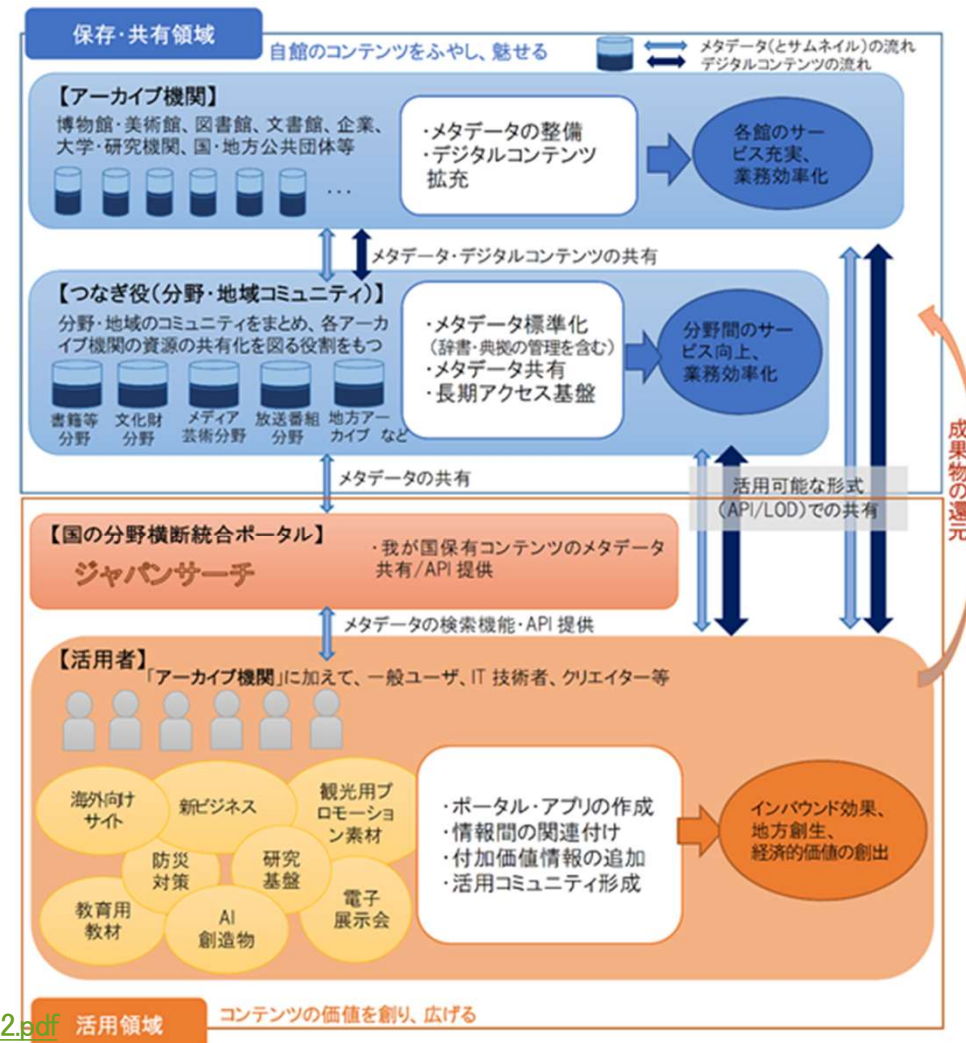
データセット	内閣官房IT総合戦略室・総務省	データカタログサイト
メディア芸術	文化庁	メディア芸術データベース

連携の方針

- 分野・地域の「つなぎ役」を通じた連携を原則とする
- ただし、「つなぎ役」が明確でない分野・地域では、以下の条件に当てはまるアーカイブ機関との直接連携を検討
 - 国の機関であり、当該分野におけるコンテンツを幅広くカバーしているアーカイブ機関
 - 公益に資する目的のため、当該分野におけるコンテンツを幅広くカバーしているアーカイブ機関
 - 唯一性・独自性の高いコンテンツ群を塊として扱う分野・地域を代表するアーカイブ機関
 - その他（実務者検討委員会において適当と認められるアーカイブ機関）

（出典）「第二次中間取りまとめ」（実務者検討委員会，平成31年4月）p. 33

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_suisiniinkai/jitumusya/2018/torimatome2.pdf



連携までの手順

1. ジャパンサーチ「お問合せフォーム」 (<https://jpsearch.go.jp/contact>) からご連絡ください。

The screenshot shows the 'お問合せの前に' (Before Contact) section of the Japan Search contact page. It contains four bullet points. The third bullet point mentions '「連携をご希望の機関の方へ」のページ及び「連携に関するQ&A」' (page for the organization you wish to collaborate with and Q&A regarding collaboration). Red dashed arrows point from these phrases to a callout box on the right. The callout box contains the text: 「連携をご希望の機関の方へ」と「連携に関するQ&A」を事前にご覧ください。 (Please check the page for the organization you wish to collaborate with and Q&A regarding collaboration in advance.) Below the text is the 'お問合せフォーム' (Contact Form) section, which includes a dropdown menu for 'お問い合わせの種別' (Type of inquiry) with 'ジャパンサーチとの連携に関すること' (About collaboration with Japan Search) selected.

お問合せの前に

- お問合せは以下のフォームから受け付けております。
- お問合せの内容によっては回答できない場合や時間を要する場合があること、また、ご要望に沿えない場合もあることを、あらかじめご了承ください。
- ジャパンサーチと連携を希望される方は「**連携をご希望の機関の方へ**」のページ及び「**連携に関するQ&A**」をご覧くださいのうえ、お問い合わせください。
- 入力していただいた個人情報は、今回の問合せ手続のみに使用し、他の目的には使用しません。当サイトにおける個人情報の取扱いについては「**プライバシーポリシー**」をご覧ください。

お問合せフォーム

お問い合わせの種別

ジャパンサーチとの連携に関すること

具体的な内容

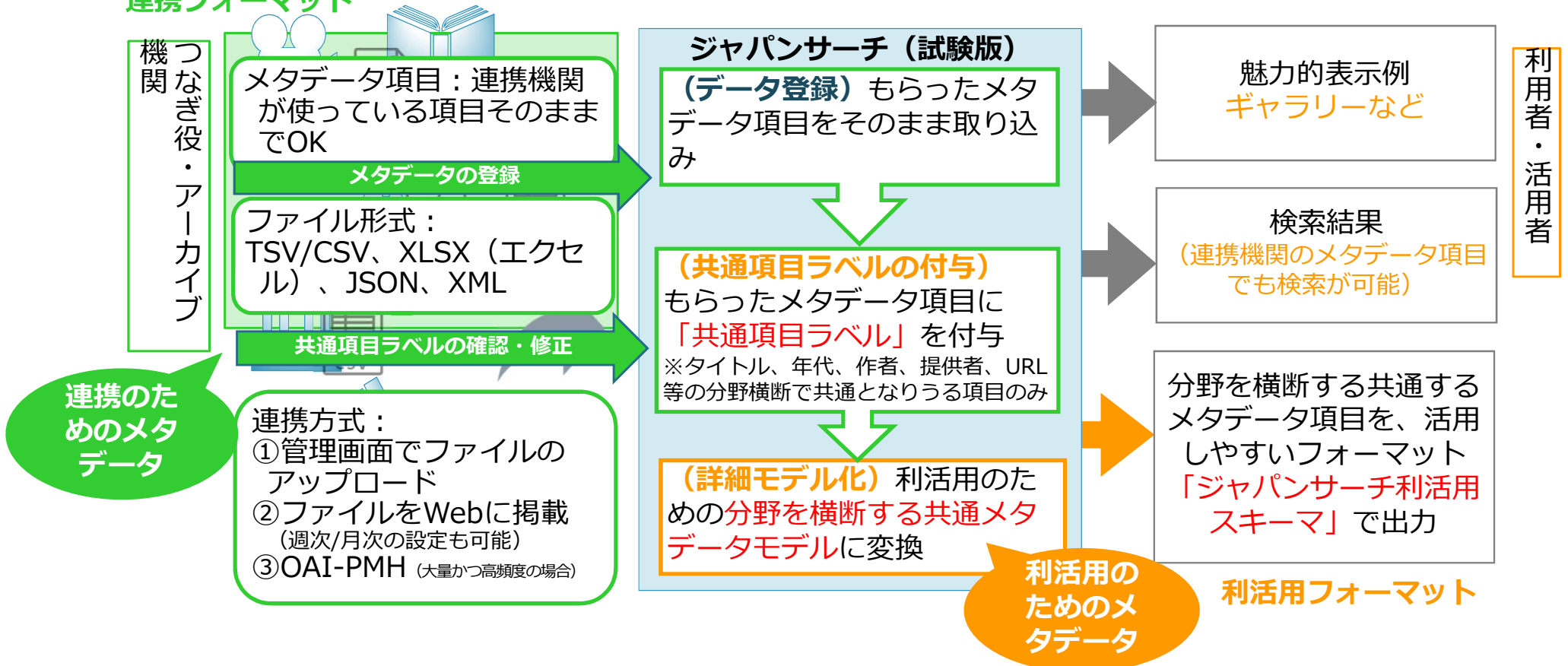
「連携をご希望の機関の方へ」と「連携に関するQ&A」を事前にご覧ください。

2. 実務者検討委員会で承認後、
3. データの取扱いに関する文書の取り交しと、メタデータの登録作業を進めていただきます。

ジャパンサーチ（試験版）の連携方法

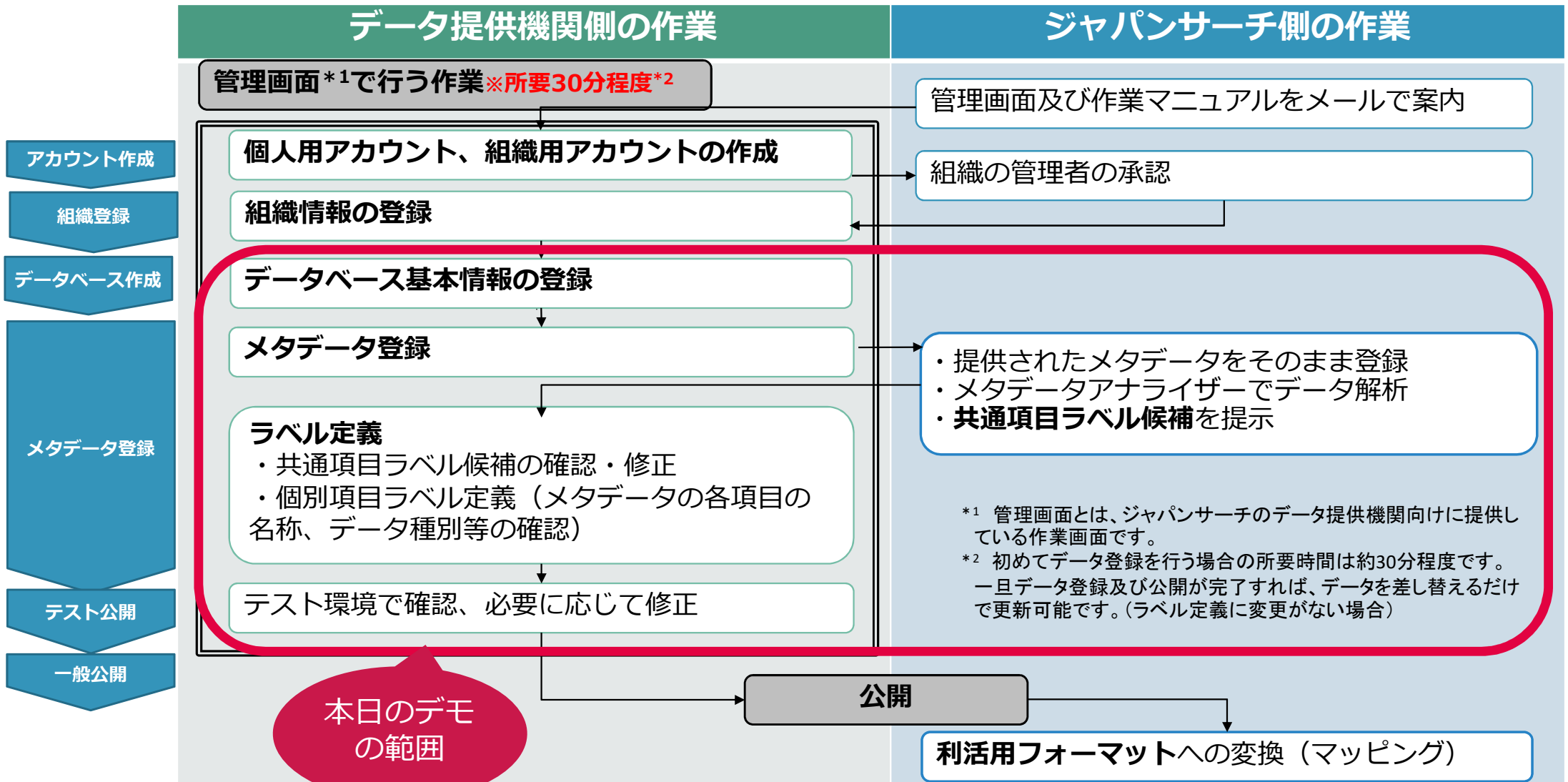
連携機関の作業負担を軽減しつつ、多種多様なメタデータの利活用を可能にするための共通メタデータフォーマット（連携フォーマット/利活用フォーマット）を策定。

連携フォーマット



詳細は「連携をご希望の機関の方へ」を参照 <https://jpsearch.go.jp/cooperation>

メタデータ連携の流れ



データベースの基本情報の入力

◆ データベースの基本情報・権利表示の設定

JAPAN SEARCH
NII

国立国会図書館デジタルコレクション(PDM)

ステータス 基本情報

ID
digni

データベース名
国立国会図書館デジタルコレクション(PDM)

データベースの説明
著作権保護期間満了資料

カテゴリ
登録済

サブカテゴリ
+

メタデータの権利表示

サムネイル画像の権利表示

コンテンツの権利区分
自由な二次利用可

コンテンツの権利表示

コンテンツ公開状況

データベースのURL

代表画像

必須	ID	データベースのID	各機関で付与。ジャパンサーチ上のデータベース紹介ページのURLに使用
必須	データベース名（日/英/カナ）	データベースの名称（日本語/英語/全角カナ）	
	データベースの説明（日/英）	データベースの説明（日本語/英語）	100字以上は折り畳み表示
必須	カテゴリ	データベースが扱うコンテンツの種別。選択式	データベース当たり一つが推奨だが、複数選択可
	サブカテゴリ	データベースが扱うコンテンツの種別。選択式のカテゴリを補うための情報。テキストによる自由記入。	複数選択可
	メタデータの権利表示	メタデータの権利情報/二次利用条件について、例外の場合のみ記載。原則はCC0（著作権のある項目のみCC BYでも可だが、その場合も項目名とCC BYの記載が必要。）	自由記入。クリエイティブ・コモンズライセンス、政府標準利用規約等。権利情報について記述されている外部資源へのリンク（URL）でも可
	サムネイル画像の権利表示	対象のサムネイル画像がある場合のその権利情報/二次利用条件	
	コンテンツの権利表示	対象のデジタルデータがある場合の権利情報/二次利用条件。	
	コンテンツの権利区分	コンテンツの二次利用条件で、検索・絞込み用に15種類からの選択式となっている。アイテムにより権利区分が異なる場合は（メタデータの）共通項目で定義することが可能。	
	データベースのURL	データベースのURL	
	提供機関（データベースの管理者）	データベースの管理者（オーナー）が自動で入る。	
	コンテンツ公開状況	デジタルコンテンツのアクセス範囲を選択式（「ウェブ公開」「限定公開」「デジタルコンテンツなし」）で設定。アイテムにより公開状況が異なる場合は（メタデータの）共通項目で定義することが可能。	
	代表画像	データベースの代表画像	

メタデータの登録

データの登録・収集

登録・収集されたデータ 単発登録・収集 定期収集

登録方法

☒ アップロード
 ☐ HTTP
 ☐ OAI-PMH

ファイルの名前

ファイルの選択

ファイルをドラッグ&ドロップするか、クリックして選択してください。

ファイルフォーマット

☐ CSV
☐ TSV
☒ XLSX
☐ JSON
☐ XML
☐ RDF

ヘッダの扱い

ラベルに利用

圧縮の有無

無

◆ メタデータ項目

メタデータ項目は自由だが、最低限の必須項目（ID、タイトル）がある
 （⇒詳細は「共通項目ラベル」参照）

◆ 登録方法

※OAI-PMHは、大量かつ高頻度の場合に想定

ファイルのアップロード		管理画面から、手動でファイルをアップロードする方法
ファイルをWebに掲載	ファイル取得	Web上にファイルを掲載し、管理画面でそのURLを指定すると、ジャパンサーチ側がファイルを取得しに行く方法
	ファイル定期取得	上記のファイル取得を、指定した頻度（日次・週次・月次）で自動実行し、データを自動更新する方法

◆ 対応ファイル形式

TSV・CSV	文字コードはUTF-8。同じデータ項目であれば複数ファイルも可。
XLSX	複数シート・結合セルには対応できない。XLS非対応。
JSON	1行1レコードのJSON Lines形式を推奨。他の構造にも対応予定。
XML	1行1レコード形式を推奨。他の構造にも対応予定。

デモの補足資料

JAPAN SEARCH 共通項目ラベル		
ID	必須	MARC番号(リテラル)
名称/タイトル	必須	タイトル
名称/タイトル英語	あれば必須	
名称/タイトルヨミ	あれば必須	
最終更新日	あれば必須	
URL	あれば必須	URL(デジタル)
サムネイル画像URL	あれば必須	URL(サムネイル)
IIIFマニフェストURL	あれば必須	
提供者	あれば必須	
提供者URL	任意	
コンテンツの権利	あれば必須	
コンテンツの権利区分	あれば必須	

ラベルの定義

◆ 個別項目ラベルの定義

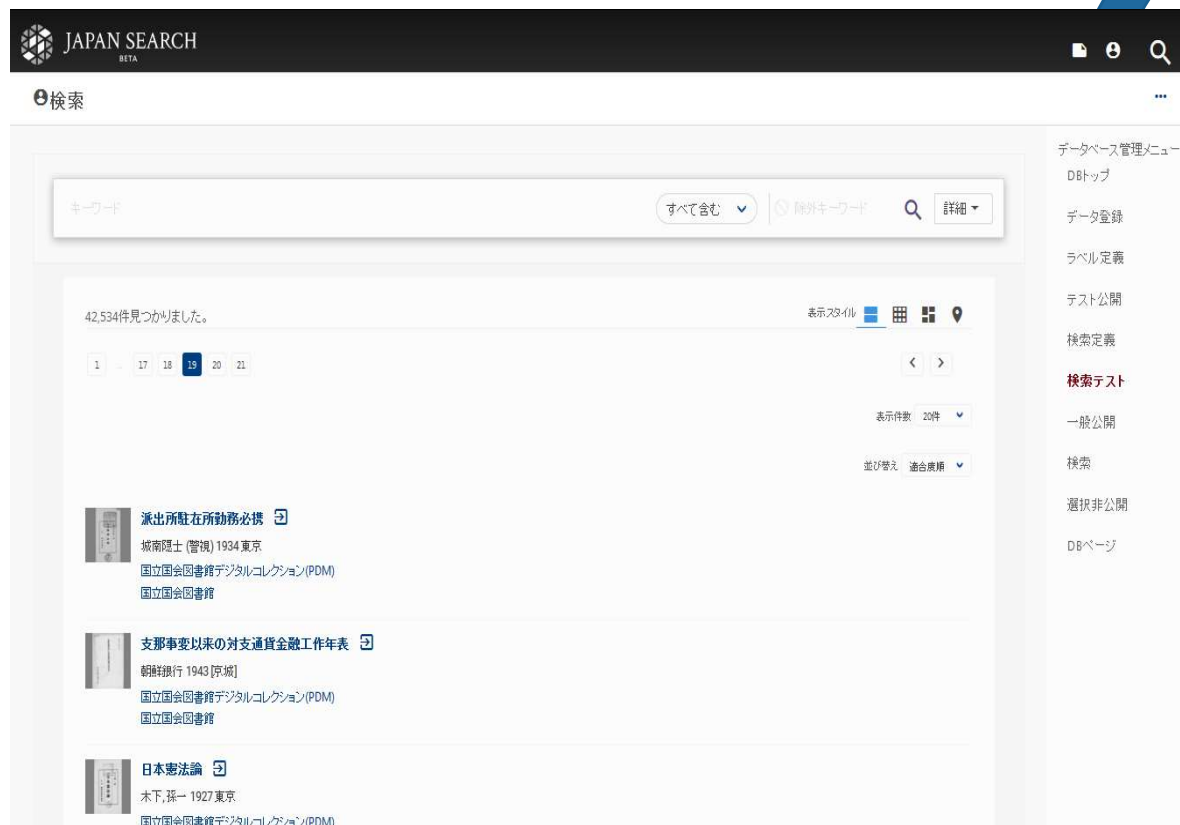
(オリジナル) ソースデータの項目の名称、データ形式等の定義の確認を行う。
必要に応じて項目の説明の追加が可能。

◆ 共通項目ラベルを付与する項目

必須	ID	オリジナルデータ内での一意のID (管理番号)
	名称/タイトル	レコードの名称。検索結果表示に使われる
あれば必須	名称/タイトル英語	レコードの英語名称又はローマ字
	名称/タイトルヨミ	レコードの名称の読み (カタカナ・平仮名問わない)
	最終更新日	データの最終更新日 (日付型)
	URL	レコードのリンク先のURL (つなぎ役のメタデータ表示先)
	サムネイル画像URL	サムネイル画像のURL
	IIIFマニフェストURL	IIIFマニフェストのURL
	所蔵機関	オリジナルのコンテンツの所蔵機関
	所蔵機関URL	オリジナルのコンテンツの所蔵機関のURL
	コンテンツの権利区分	データベース定義の情報と異なる場合のみ。選択式
	コンテンツ公開状況	データベース定義の情報と異なる場合のみ。選択式
任意	人物/団体	作者、発行者、出演者など (複数可)
	時間/時代	制作年、対象時期など (複数可)
	場所	発行地、制作地など (複数可)
	座標	座標

デモの補足資料

検索テスト



検索テストの時点では関係者のみ確認できます。
⇒必要に応じて修正後、一般公開へ

検索テスト画面

連携をご希望の機関の皆様へ（お願い）

1. メタデータの整備について

「名称/タイトル」「ID」のみ必須ですが、次の点にもご留意ください。

- ジャパンサーチからとぶリンク先ページの「固定URL」
- 「サムネイル画像URL」
- （可能なら）名称/タイトルのローマ字（英語）

2. 二次利用条件の設定等について

メタデータ、サムネイル、デジタルコンテンツの利用条件及び公開についてご検討ください。

- ジャパンサーチでは、メタデータは「**原則CC0**」

※国際的流通を意識（Europeanaと同レベル）

※著作物性のあるもののみCC BYでも可。民間機関のメタデータなど原則に対応できない場合はデータベースごとに利用条件が分かるよう設定可能

※活用者には、CC0であっても出典等の情報を明記するよう、サイトポリシーでお願い

- サムネイルはCC0/CC BY相当に
- デジタルコンテンツのウェブ公開を増やし、可能ならCC BY相当に

各機関のご判断により、ウェブ公開有無や利用条件の設定ができますが、可能な範囲で、オープンな利活用にご協力をお願いします。

（ご参考）ご自分のデジタルアーカイブの状態を点検される場合は、「**デジタルアーカイブアセスメントツール**」（「[第二次中間取りまとめ](#)」（実務者検討委員会 平成31年4月）をご利用下さい。

ジャパンサーチにおける二次利用条件表示

● メタデータ・サムネイル画像の二次利用条件表示

- 登録データベース単位で設定
 - 自由記述（外部サイトへのリンク可）

→ データベース紹介ページで表示

● デジタルコンテンツの二次利用条件表示

- 登録データベース単位で設定
 - ① 自由記述（外部サイトへのリンク可）
 - ② 15種類の“権利区分”から1つ選択※（検索結果の絞込み用）

※コンテンツ単位で二次利用条件が異なる場合は、コンテンツ単位でも設定可能

→ データベース紹介ページ、検索結果詳細ページで表示

実務者検討委員会
「デジタルアーカイブ
における望ましい二次
利用条件表示の在り方
について(2019年版)」
に基づき設定



データベース紹介ページの例
(国立国会図書館デジタルコレクション)



検索結果詳細ページの例

デジタルコンテンツの権利区分と早見表対応表

		教育利用	非商用利用	商用利用
ツール	CC0	○	○	○
	PDM (パブリックドメインマーク)	○	○	○
クリエイティブ・ライセンス	CC BY (表示)	○	○	○
	CC BY-SA (表示-継承)	○	○	○
	CC BY-ND (表示-改変禁止)	△	△	△
	CC BY-NC (表示-非営利)	○	○	×
	CC BY-NC-SA (表示-非営利-継承)	○	○	×
	CC BY-NC-ND (表示-非営利-改変禁止)	△	△	×
Rights Statements	著作権あり	×	×	×
	著作権あり－教育目的の利用可	○	△	×
	著作権なし－契約による制限あり	△	△	△
	著作権なし－他の法的制限あり	△	△	△
	著作権未評価	×	×	×
その他	著作権未決定－裁定制度利用著作物	×	×	×
	その他	—	—	—

○ = 利用可、△ = 条件付き利用可、× 無断利用不可 (要許諾)



早見表の例

【参照】
「デジタルアーカイブにおける望ましい二次利用条件表示の在り方について（2019年半）」（『第二次中間取りまとめ』補足資料）
https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_suisiniinkai/jitumusya/2018/nijiriyouto2019.pdf

ご清聴ありがとうございました

#ジャパサーチ
で検索！



ジャパサーチ試験版（公式）
[@jpsearch_go](https://twitter.com/jpsearch_go)



フィードバックをお持ちしています
<https://jpsearch.go.jp/contact>